



## 新社内システム導入のご提案

System Renewal Plan

業務改善チーム



## ~ すべては、日々多数の案件をこなしている現場社員と管理部のために ~

新社内システムの導入の目的は、日々多数の案件をこなしている現場社員の皆様と 日々機材を準備しているシステム管理部の皆様が行っている

社内の面倒な作業や二度手間を排除して、社内作業を効率化することです。

基本的な業務の流れは、現システムと大きく変わりません。 現場社員・管理部の皆様にとって、少しでも社内作業が効率化するような システムの比較・検証・連携、全体構想の構築を行って参ります。



## 社内作業の7つのロス

#### 1. 連絡ツール



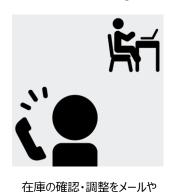
連絡ツールが未統一 ステータスの把握ができない 情報を探す手間

#### 2. スケジュール



人事SKDL・車輌SKDLの 作成・調整が手作業。 SKDL担当の手間

#### 3. 確認在庫



電話で行う。 二度手間・連絡待ちの時間・ 伝達ミスのリスク

#### 4. データ入力



手動でのデータ入力が多く 二度手間・入力間違いの リスク

#### 5. 追加残材対応



機材追加・残材の機材連絡・ 在庫調整・更新した荷出し表 の作成など手作業が多い

#### 6. 倉庫作業



習熟した作業者でないと難しい作業がある。人事的なコスト・時間的ロス

#### 7. 分析



現ソフトにはデータを収集し分析する仕組みがない 様々な判断を下しにくい

# このような様々な現状課題=ロスを削減するためには新たなシステムを導入して改善していく必要があります。

現:案件システム把握

A B art brain company

## 現 案件システムフロー

図面作成 Vector 打ち込み L8

収支管理 (案件管理)



案件連絡/通知 (KEEP依頼など)



荷出し表



エクセル

機材管理ソフト

Y's システム 見積/請求書



エクセル

社員・現場 スケジュール



Google スプレッドシート 車両 スケジュール



Google スプレッドシート 報告/申請/ 依頼/回覧板



社内チャット



データサーバ



## 現場社員から見た、現システムの主なデメリット・課題



現システムの現状課題	解決策
・ 案件の社内業務フローを進めていく中で、『kintone』『メール』『エクセル』『機材管理アプリ』など <mark>様々なアプリを別々に操作</mark> して進めていく必要がある	アプリ/ソフト 統合
・ 機材を選んで荷出し表を書いているのに、新たに見積書を書くことになる ( <mark>同じ内容の作業を繰り返す</mark> )	自動取得・連動
<ul> <li>管理部へメールしたかな?など個人の記憶に頼る状態</li> <li>(いまのステータスが分からない・覚えていない)</li> </ul>	スタータス把握 経緯の記録
・ 現場日の機材在庫数が明確ではないため、とりあえずKEEPメールして相談〜やり取りが発生するまた、機材不足・変更があった際にプランニングの再構築になることもある( <mark>工数が掛かる</mark> )	在庫リアル表示
・ 収支管理に人員数を記入したのに、シフターがスプレッドシート(案件内容や人数枠)に <u>手入力</u> また、車両情報を記入しているのに、車両管理がスプレッドシート(案件情報や枠)に <u>手入力</u>	収支管理からの 自動作成
<ul> <li>自分に必要のないメールが多数届く状態であり、</li> <li>重要なメールが埋もれてしまい見逃してしまうこともある</li> </ul>	メール脱却

## システム管理部から見た、現システムの主なデメリット・課題



現システムの現状課題	解決策
・ KEEP相談や発注メールが来て、機材在庫の相談〜やり取りに、工数が大きく掛かる ( <mark>荷出し表を書く際・プランニングする際に、機材の在庫数が分からない仕組み</mark> )	在庫リアル表示
・ 追加・残材対応があった際に、荷出し表に手書きしたり、新たにデータに書き加えるなど <mark>追加の手作業が発生</mark> している	自動更新
・ 機材の数量不足などが感覚的になってしまう。稼働率・レンタル集計などがすぐに出ない。 ( <mark>機材の稼働、レンタルのデータ蓄積、抽出ができない</mark> )	機材稼働の データベース化 (稼働率・レンタル集計) 必要な情報の抽出化
・ 機材稼働や、最適な在庫数などの分析を行うときの労力が大きい ( <mark>工数が大きく掛かる</mark> )	<b>分析可能な</b> データベース構築 (売上予測・収益性)
・ 社員の現場稼働日数(現場手当)が <mark>手計算</mark>	<b>社員の稼働数把握</b> ⇒人事評価の材料



## 現在は収支管理などの基幹システムとして<u>[kintone]</u>を使用しているが、新システムを導入して社内を効率化する

## [Just.DB]

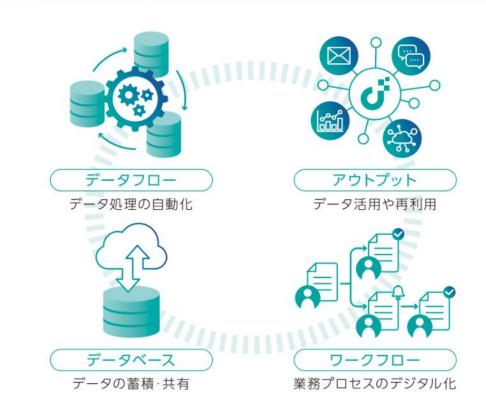
データベースも強いワークフロー。開発すれば 他システムとの連携も可能であり、Webページ もシステム内で閲覧できる。



## Just.DBを軸にシステムを構築

Just.DBにシステムを統合!データを連携&集約して「Just.DBを見ればわかる」を目指す!

#### JUST.DBのコアとなる機能



HP: <a href="https://www.justsystems.com/jp/products/justdb/lp/01/listing/01/index.html?utm\_source=google&utm\_medium=cpc&utm\_campaign=BrandList&gad\_source=1&gclid=CjwKCAjwtNi0BhA1EiwAWZaANH7qGhi8bWWmBLeH8lurqRZCxKJKQcP061DePiqJUEwE9D-OqtNxaRoCxt8QAvD\_BwE</a>

カタログ: https://drive.google.com/file/d/1M5pTbeoAMahM5zyO4KjsO3V5j7Y7vRkv/view?usp=sharing



## 新システム導入にあたっては 2つのステップで段階的に改修していく予定です

Phase.1

システム統合/データ連携

Phase.2

高度化 / AI活用



## Phase.1

# システム統合/データ連携

新:案件システム導入イメージ

•

## 新 案件システムフロー

図面作成 Vector データ蓄積 打ち込み L8

**収支管理** (案件管理) 案件連絡/通知 (KEEP依頼など)

荷出し表

機材管理ソフト

見積/請求書



## 案件に関わる作業が一つのソフト上で完結

案件受注から すべて同一ソフト上で進行

ソフト上で連絡・やり取り

リアルタイムの機材在庫数が 見えている状態で 使用する機材を選択 = 荷出し表が完成 \*ExcelでDL回

機材を選択した案件情報が 機材スケジュールに 自動反映 選択した機材、人数(役割)が 反映された見積書が 自動生成 \*ExcelでDL可

連動

社員・現場 スケジュール

Just DB上に表示

Just DB(WEBソフト)に スケジュールと人数枠が自動生成 \*社員名はシフターが記入

Phase.2でAI活用にて 社員スキルをパラメータ化して 自動社員入力される仕組み 連動

車両 スケジュール

Just DB上に表示

Just DB(WEBソフト)に スケジュールと枠が自動生成 \*ドライバー名などは 車両管理が記入 報告/申請/依頼 回覧板

**Just DB** 

今までKINTONEで行っていた 各種申請 社内チャット



Phase.2(段階的に) 導入想定

**/**データサーバ



9





## ワークフロー

## 営業

案件受注

## **SKDL**

案件承認

### 現場関係者全員

案件情報記入

## 現場

全員で案件情報を記入していく共同編集のようなスタイル

### 経理

請求書· 入金確認

## Web/その他アプリとは 適宜連携



#### 1. 申請情報

- 2. 案件情報
- 3. (人事スケジュール情報)
- 4. 機材手配
- 5. 車輌手配
- 6. 金額情報
- 7. 総務手配

## Web/他アプリ





機材在庫のデータベースを JustDBに持たせることで 大きなメリットがあります

## プランニング時(=荷出し表が自動生成)

- ◆ 各機材リアル在庫数(使用可能台数)が表示 ⇒KEEP相談・機材調整のメールのやり取りを行う必要が無くなる
- ◆ 数量不足の機材がある場合、調整依頼 or レンタル欄に記入 ⇒システム管理部のデスクワークは調整 + レンタル手配が中心となる
- ◆ 機材を選択することで『荷出し表』が完成
- ◆ 選択した機材が見積項目(数量・日数)が反映される

機材名	在庫数(全数)	員数	レンタル 依頼数	管理部 調整依頼	絡み現場
A機材	8 (10)	4			P-XXX / • •
B機材	10 (10)	8			
C機材	1 (4)	2		×	P-YYY / <b>▼</b> ▼
D機材	-	2	2		

### 機材スケジュール(在庫管理)

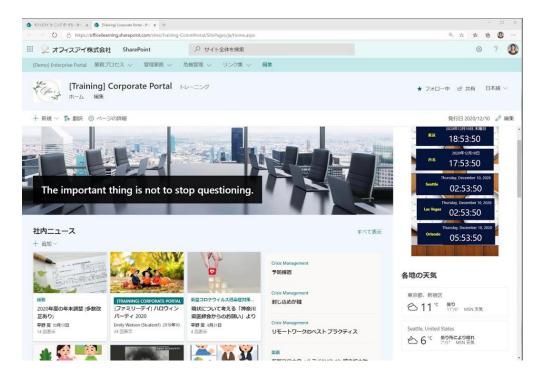
- ◆ 機材スケジュールが自動生成 ⇒システム管理部は在庫調整や入力する必要なし
- ◆ 機材の稼働率集計/分析
  - ⇒Just DB内に機材の全稼働データが蓄積されるため 必要な情報が抽出可能となり、様々な分析が可能 ⇒機材が不足してレンタルした履歴が一括可能

A機材	8/1	8/2	8/3
No.1	P-XXX/●●	P-XXX/●●	P-YYY/▼▼
No.2	P-XXX/●●	P-XXX/●●	P-YYY/▼▼
No.3	P-XXX/●●	P-XXX/●●	P-YYY/▼▼
No.4			P-YYY/▼▼

## 新:全体フレームイメージ



## TOP: ABC社内ポータル \*Share Point(仮)



Phase.2 (段階的に) 導入想定

- ●全社·各種通知/回覧板
- ●各種マニュアル/データベース(
- ●施設予約(会議室など)
- ●アンケート
- ●社員名簿



案件管理システム



── 報告/申請/依頼



**-----> 各種スケジュール** 現場・社員・車両



──→ 経理システム



──→ 社員名簿



**チャット** 

Microsoft 移行想定

**──→ オンラインMTG** 

Phase.2(段階的に)導入想定





## Phase.2

# 高度化 / AI活用

## 高度化/AI活用ポイント



高度化/AI活用ポイント	解決策
・ 社員スケジュールをベテラン社員が手動で調整しなければならない	AI活用 *対応可能な現場役割を 社員毎に割り振りして、自動振り分け
<ul><li>・ 車輌スケジュール・現場スケジュールの調整も簡単にしたい</li></ul>	AI活用
・より簡単で直観的な荷出し表作成	新荷出し表作成UI とAI活用 *機材を選んだら、組合せが多い 別機材が表示される仕組み
・倉庫作業の効率化と標準化	倉庫作業システムの作成 *三郷倉庫での今日の To Do作業リストが自動生成
・ 社内業務ツールの変更	Microsoftツールに移行

## 新システム導入のマイルストーン





## Phase.1

要件定義 システム設計・開発 段階的テスト運用 周知・教育 本運用

新システムの要望内容を検討して 必要な要素と流れを決定します

\*皆さまご協力をお願いいたします





区分	現状使用のシステム・アプリ	Phase.1	Phase.2
ABCポータルサイト	Google Drive サイト	社内ポータル(Share point仮) * 1	
案件管理	kintone	Just DB	
報告/申請/依頼	kintone	Just DB	
案件スケジュール	Google スプレッドシート	Just DB+WEB (Step.1) *1	Just DB+WEB(Step.2)*AI生成
社員スケジュール	Google スプレッドシート	Just DB+WEB (Step.1) *1	Just DB+WEB(Step.2)*AI生成
車両スケジュール	Google スプレッドシート	Just DB+WEB (Step.1) *1	Just DB+WEB(Step.2)*AI生成
機材管理ソフト	Y's システム	Just DB *1	
機材Keep・荷だし表の送受信	メール	Just DB通知(Just DB内コメント欄)	
スケジュール相談~決定	メール	Just DB通知(Just DB内コメント欄)	
回覧板	kintone	社内ポータル	
社員データベース	カオナビ	Just DB	
人事·評価	エクセル	Just DB(仮)	
勤怠管理	LINEWORKS		検討中
社内チャット	LINEWORKS		Teams
会議室予約	LINEWORKS		Teams
オンラインMTG	Google Meet		Teams
データサーバ	Google Drive		OneDrive or DropBox
アンケート	Google Form		Teams
カレンダー(定例会議)	LINEWORKS		WEB or Teams
倉庫作業	なし		Just DB+WEB (Step.2)
年調など	総務		